



星野分館は、星野小学校と保育園のそばの「星野地域活性化施設」内にあり、木の香りとぬくもりのある星野の風景にとけこんだ図書館です。愛称は「夢の扉」といいます。窓辺にはシャクナゲ、ブルーベリー、あじさいなど四季折々の花が咲き、澄んだ空と緑の山々、棚田の石積みをながめながらゆったりと本を読むことができます。館内は車イス、ベビーカーも対応しており、誰にでも利用しやすい施設になっています。絵本コーナーは、畳のスペースになっており親子でゆったりとくつろいで過ごせます。

蔵書数は約1万7千冊で、赤ちゃん絵本や児童書を充実させています。また、星野村らしいコレクションとして星や美しい村の風景写真集、心が癒される本、平和図書、地域づくりの本などもそろえています。

お近くにお越しの際は、どうぞお立ち寄りください。

さらに、約千冊の本を積んだ移動図書館車「走る！夢のぶっくらんど号」も巡回しています。巡回を始めて15年になります。毎週水曜日に保育園、学校、病院など34ヶ所のステーションを巡回しています。こちらぜひご利用ください。



# 貸出ベスト

## 一般書&児童書

八女本館で2019年1月～5月までに多く読まれた本ベスト3をご紹介します。

- 一般書 1. 沈黙のパレード**  
 (「ガリレオ」シリーズ9)  
 東野圭吾／著 文藝春秋 (913ヒカ)  
 ガリレオ再始動！
- 一般書 2. マスカレード・ホテル**  
 東野圭吾／著 集英社 (913ヒカ)  
 連続殺人事件の犯行現場は超一流ホテル
- 一般書 3. 昨日がなければ明日もない**  
 (「杉村三郎」シリーズ5)  
 宮部みゆき／著 文藝春秋 (913ミヤ)  
 「杉村三郎」vs. “ちょっと困った女たち”
- 児童書 1. おしりたんてい**  
 みはらしそうのかいじけん  
 トロル／さく・え ポプラ社  
 (J913トロ)  
 こんかいのじけんもブツとかいけつ！
- 児童書 2. ノンタンじどうしゃぶっばー**  
 キヨノサチコ／さく・え 偕成社  
 (JEノ赤ちゃん)  
 あかいじどうしゃ、あれあれっどこいくの？
- 児童書 3. ノンタンおはよう**  
 キヨノサチコ／さく・え 偕成社  
 (JEノ赤ちゃん)  
 いっしょにみんなでごあいさつ